

令和7年度
科目名
担当教員
実施日付
持ち込み

前期理解度テスト2試験問題
Javaプログラミング1
石原真紀夫
7月15日（火）5限目（1,2組）C棟地下ホール
禁止

解答

情報工学科

年

組

学籍番号

氏名

点／100点

【問1】次の各文の内容が正しい場合は「○」を、間違いの場合は「×」を答えなさい。〔各2計40〕

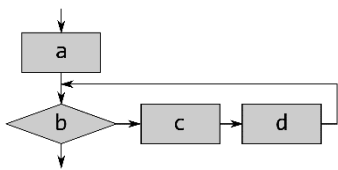
- (1) 論理演算子&&は「～ではない」の演算を行います
- (2) 論理演算子の演算結果は true または false です
- (3) 条件演算子 ? : は2項演算子です
- (4) switch 文は繰り返し文の1つです
- (5) for 文は前判定ループです
- (6) for 文の条件式を省略するとコンパイルエラーになります
- (7) do while 文は後判定ループです
- (8) 後判定ループは必ず1度は繰返し処理部が実行されます
- (9) continue 文を用いると実行中の繰返し文から抜けることができます
- (10) 変数のスコープとはその変数を参照可能なコード上の領域です
- (11) 配列は同じ型の複数の変数を管理できます
- (12) Java で扱える配列は1次元配列のみです
- (13) 1次元配列の配列変数に.length をつけると指定可能な添え字の最大値が得られます
- (14) 1次元配列の添え字に-1を指定すると最後の配列要素を参照できます
- (15) 1次元配列はその長さを超えた配列要素には値を代入できません
- (16) 一般にn次元配列の配列要素を指定するにはn個の添え字が必要です
- (17) 配列変数は基本型変数の1つです
- (18) 基本型変数にはint型やbyte型があります
- (19) クラスのメンバの数に制限はありません
- (20) クラスは異なる型の複数の変数を管理できます

■解答欄 1

1	×	2	○	3	×	4	×	5	○
6	×	7	○	8	○	9	×	10	○
11	○	12	×	13	×	14	×	15	○
16	○	17	×	18	○	19	○	20	○

【問2】次はfor文の構文とフローチャートです。各式や条件、文が対応する位置をフローチャートから記号で選びなさい。〔各2計8〕

構文 for(初期化の式 ; 条件 ; 更新の式) 文;



■解答欄 2

1 初期化の式	2 条件	3 更新の式	4 文
a	b	d	c

【問3】論理演算子を用いたコードです。各コードを実行した直後、変数bがtrueとなるよう空欄をtrueまたはfalseで埋めなさい。変数bがtrueにならない場合は「×」を答えなさい。〔各2計10〕

- (1) boolean b = (! (1)) == true;
- (2) boolean b = false || (2);
- (3) boolean b = (false == (3)) && false;
- (4) boolean b = (false && (4)) || false;
- (5) boolean b = (true ? false : true) == (5);

■解答欄 3

1	2	3	4	5
false	true	×	×	false

【問4】次は配列の初期化を行うコードです。配列を初期化した後に以下の各コードを実行したときの画面出力を答えなさい。〔各2計18〕

```
int[] ary1={1,2,3};
int[][] ary2={{0,1},{2},{3,4,5}};
(1) System.out.print(ary1[0]);
(2) System.out.print(ary1[ary1[1]]);
(3) System.out.print(ary1[ary1.length-1]);
(4) System.out.print(ary2[0][1]);
(5) System.out.print(ary2[1][0]);
(6) System.out.print(ary2[2][1]);
(7) System.out.print(ary2[1].length);
(8) System.out.print(ary2[2].length);
(9) System.out.print(ary2[ary2.length-1][ary2[ary2.length-1].length-1]);
```

■解答欄 4

1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	3	3	1	2	4	1	3	5

【問5】次はコード1の実行後の動作に関する記述です。正しいものには「○」を間違っているものには「×」を答えなさい。〔各2計16〕

■コード 1

```
01: import java.io.*;
02: public class Final05{
03:     public static void main(String[] args) throws IOException{
04:         BufferedReader br;
05:         br=new BufferedReader(new InputStreamReader(System.in));
06:         int num=0, cnt=0;
07:         do {
08:             cnt++;
09:             if(cnt==3){
10:                 num=2;
11:                 break;
12:             }
13:             System.out.println("偶数を入力してください");
14:             num=Integer.parseInt(br.readLine());
```

```
15:         }while(num%2==1);
16:         System.out.println(num);
17:     }
18: }
```

■コード 1 に関する記述

- (1) キーボードから1を入力すると1と表示され処理が終了します
- (2) キーボードから2を入力すると2と表示され処理が終了します
- (3) キーボードから3を入力すると再度キーボード入力になります
- (4) キーボードから4を入力すると再度キーボード入力になります
- (5) 奇数が連続して2回入力されると画面に2が表示され終了します
- (6) 処理が終了するまでに偶数が2回以上入力されることがあります
- (7) 少なくとも一度はキーボード入力をする必要があります
- (8) 処理が終了するときは 偶数 が表示されます

■解答欄 5

1	2	3	4
×	○	○	×
5	6	7	8
○	×	○	○

【問6】次は1から4の4段階評価のアンケート結果を集計するコード2と実行結果です。空欄を適切に埋めてコードを完成させなさい。〔各2計8〕

■コード 2

```
01: public class Final07{
02:     public static void main(String[] args){
03:         int[] data={3,1,2,1,1,3,4,1,2,4,3,4,1,3,4,1};
04:         int[] stat;
05:         stat = (1) int[4];
06:         for(int d: data )
07:             stat[ (2) ]++;
08:         for(int i=0; i (3) stat.length; i++){
09:             System.out.print("選択肢"+(i+1));
10:             for(int j=0;j<stat[ (4) ];j++)
11:                 System.out.print("*");
12:             System.out.println();
13:         }
14:     }
15: }
```

■実行結果

選択肢 1*****

選択肢 2**

選択肢 3****

選択肢 4****

■解答欄 7

1	2	3	4
new	d-1	<	i

「お疲れ様でした!!」